

令和5年度 第1学年 学年経営方針

墨田区立錦系中学校

1 学年目標

- (1) 当たり前前の方が当たり前前ができる。
- (2) 他の意見に耳を傾け、正しく判断し、すすんで行動できる。
- (3) 他を思いやり、協力できる。
- (4) 夢をもち、実現に向け努力できる。

2 学年経営方針

- (1) 学習意欲を高め、自己調整力を養う。
- (2) 自主自律の助長を促す。
- (3) 自己実現の土台を固める。(挑戦する力)
- (4) 行事を通して、リーダーを育てる。また、学年の団結力を高める。(つながる力)
- (5) 家庭との連携(報告、連絡、相談)を深め、家庭、学校が協力して生徒と関わる。

3 指導の重点

(1) 学習指導に関して

- ①授業規律の確立をめざし、安心して学習できる環境をつくる。
- ②家庭学習を推奨し、基礎・基本の定着を図り、学力の向上をめざす。
- ③教科担任と学級担任の連携を図る。
- ④「やればできる」という達成感を味わえる学習活動を展開する。
- ④家庭学習の習慣化を進めるために、良い学習方法を学年・クラスで紹介する。
- ⑤全体のレベルアップを図るため、教え合い学習、協働学習を推進する。

(2) 生活指導に関して

- ①学級委員会、班長会の充実を図り、生徒の力でよりよい学年をつくれるようにする。
- ②教師相互の情報交換を密にし、生徒理解に努める。
- ③毅然とした姿勢で指導にあたり、善悪を正しく判断させる。
- ④挨拶・礼儀を大切に、公共の場での過ごし方を考えられる生徒を育成する。
- ⑤適材適所を見極め、リーダーを育て、生徒相互の自治力を高める。

(3) 進路指導に関して

- ①3年間を見通した計画的な進路指導を行う。
- ②自己をよく理解し、将来の進路についての関心を高め、すすんで自己の進路を計画する生徒を育成する。
- ③他を認める力を養い、周りの人から多くを学ぶ力を身に付けさせる。

(4) 行事指導に関して

- ①生徒の主体的な活動を薦め、充実感・達成感を味わわせる。
- ②一人一役を徹底し、学年集団の一員としての自覚と責任をもたせる。(役立つ力)
- ③教師自らが行事を楽しみ、生徒と一緒に熱い思い出をつくる。

(5) 家庭との連携に関して

- ①保護者との連絡を密に取り、生徒に関する情報を共有する。
- ②家庭で学校に関する話題が上がるような取り組みを行う。

4 経営方針の具体策

- (1) 時間を守らせる。学活、授業、集会、給食、清掃など、生徒とともに活動し、時間厳守の徹底を図る。
- (2) 身だしなみをきちんとさせる。頭髪、服装など生徒の様子の変化に注意する。気になることがあれば学年教員で共有し、指導に当たる。また、違反物、不要物の持ち込みを見逃さず指導する。
- (3) 挨拶を励行する。まず教師が声をかける。朝の「おはようございます」、授業の「お願いします」「ありがとうございました」、帰りの「さようなら」をきちんとやらせる。良くない場合はやり直すことも考える。
- (4) 学校生活の基本は授業であることを念頭におき、授業規律を確立した上で、意欲的な生徒を育てる。まずは、教師自らが授業を大切にす姿勢を示す。
- (5) 給食・清掃の当番活動をしっかりやらせる。その手順をしっかり覚えさせるために、まずは生徒と共に活動する。年度末にはリーダーが中心となり自分たちだけで活動できるようにする。
- (6) 教室、学年フロア環境整備に心がける。落書き、破壊・破損を見逃さない、させない。
- (7) 朝の始まりを大切にす。学年の打ち合わせを簡潔に終わらせ、朝読書をきちんとやらせる。
- (8) 基礎学力充実のための時間を設定する。錦中コンテストへの取り組み、長期休業中における学習教室を開催する。また、各種検定受検を促し、他との比較ではなく自己のレベルアップに向け努力させる。
- (9) 学年教員が、全クラスの担任であるという意識をもつ。
- (10) 一人一人の教師が個々の目で生徒を見て、先入観にとらわれないようにする。
- (11) 不正は絶対に許さないという厳しい姿勢をもち続ける。その一方で、その生徒を広い視野で見え、前向きな言葉かけを意識する。
- (12) 指導は複数で行うよう心がけ、適切な指導が行えるようにする。
- (13) 進路決定に向け卒業後の自分を常に意識させる。
- (14) 「罰」を念頭に置いた生活指導ではなく、生徒が主体的に良い行動をしようとする指導を目指す。指導する際には、将来に向け現在の状況を改善させるべき事項を丁寧に伝える。
- (15) 保護者会、三者面談等では、動画や写真を効果的に用いて、生徒の学校での様子を保護者に見てもらう。
- (16) 学年便りを通じて、生徒の様子や学年の指導方針を保護者に適宜共有する。